

令和 6 年 7 月 2 4 日
国土交通省関東地方整備局
荒川上流河川事務所

令和 5 年度 荒川上流河川事務所 優良工事等の表彰について

関東地方整備局荒川上流河川事務所では、令和 5 年度に完成した工事、完了した業務の中で、「特に優れた成績を収めた工事、業務、技術者」を選定し、令和 5 年度優良工事等表彰式を、下記のとおり執り行いますので、お知らせいたします。

また、河川工事（河川・海岸・ダム・砂防）“ナマ”現場写真コンテストの優秀作品の表彰及び、建設業界全体の「生産性向上」及び「働き方改革」等につながる、優れた実績を有している企業について、関東インフラ DX 大賞の表彰もあわせて行います。

1. 日時：令和 6 年 7 月 2 6 日（金） 1 0 時 3 0 分から 1 5 時 0 0 分
（2 回に分けて開催）
 - ① 1 回目 1 0 時 3 0 分から
優良業務関係、関東インフラ DX 大賞
 - ② 2 回目 1 3 時 3 0 分から
優良工事関係及び河川工事（河川・海岸・ダム・砂防）
“ナマ”現場写真コンテスト
2. 場所：荒川上流河川事務所（埼玉県川越市新宿町 3 丁目 1 2 番地）
3. 表彰件数等
 - （1）優良工事関係（対象工事件数 2 9 件）
 - ・優良工事及び優秀工事技術者 4 件（1 名）
 - ・優良下請企業及び優秀下請技術者 1 件（1 名）
 - ・難工事功労 1 0 件
 - ・建設業担い手の確保・育成貢献工事及び優秀技術者 5 件（5 名）
 - ・新技術活用・生産性等向上工事及び優秀技術者 4 件（4 名）
 - （2）優良業務関係（対象業務件数 5 7 件）
 - ・優良業務及び優秀技術者 4 件（5 名）
 - （3）河川工事（河川・海岸・ダム・砂防）“ナマ”現場写真コンテスト
（応募総数 1 6 作品）
 - ・優秀作品（3 名）
 - （4）関東インフラ DX 大賞 1 件
4. 当日取材を希望される場合は、別紙 1 により事前登録をお願いします。

<発表記者クラブ> 埼玉県政記者クラブ、川越新聞記者会、竹芝記者クラブ、
神奈川建設記者会

<問い合わせ先>

国土交通省 関東地方整備局 荒川上流河川事務所

電話：0 4 9 - 2 4 6 - 6 3 6 3 FAX：0 4 9 - 2 4 3 - 6 0 0 2

副 所 長 鷺谷（わしや）（内線：2 0 4）

工事品質管理官 後藤（ごとう）（内線：3 0 2）

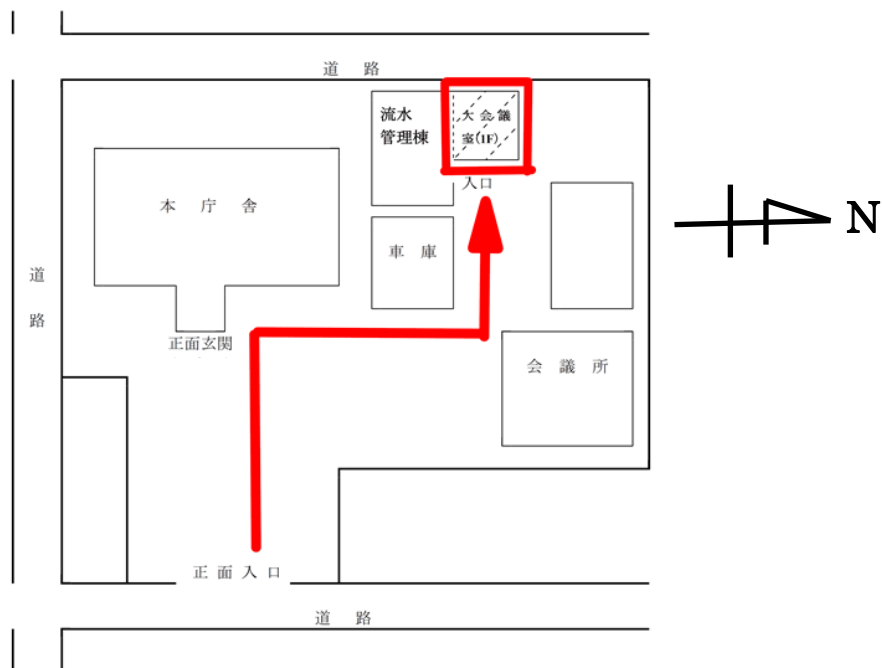
会場案内

場 所 : 荒川上流河川事務所 大会議室（流水管理棟 1 F）
住 所 : 埼玉県川越市新宿町 3-12
アクセス : JR 埼京線・東武東上線「川越駅」西口より徒歩 15 分

位置図



施設配置図



取材について

- ・当日の取材は可能です。
- ・会場にて受付をお願い致します。
(受付開始は1回目：10時00分、2回目：13時00分からです。)
- ・写真撮影等は、式の妨げにならないようお願い致します。
- ・腕章を持参のうえ、各社1名まででお願いします。
- ・マスクの着用は任意とします。ただし、風邪等のような症状がある場合には、参加をお控えいただきますようお願い致します。

優良工事等表彰式

【取材登録書】

優良工事等表彰式の取材を希望される報道機関におかれましては、事前に取材登録の申し込みを令和6年7月25日（木）16時までにお願いいたします。

■送付先：ktr-arajo@mlit.go.jp（総務課）

■期 限：令和6年7月25日（木）16時

（1）報道機関名：

（ふりがな）

（2）担当者：

（3）連絡先（電話・Mail）：

令和5年度優良工事等の表彰について

1. 目的

（優良工事表彰）

優良工事表彰は、荒川上流河川事務所発注の工事を受注し、その施工が優秀であって他の模範とするに足りるものを表彰することにより、技術の向上及び円滑な事業の推進に資することを目的とした制度です。

（優秀工事技術者表彰）

優秀工事技術者表彰は、荒川上流河川事務所発注の工事を担当した現場代理人及び主任（監理）技術者の中から表彰を行うことにより、技術者の誇りと資質の向上を図り、円滑な事業の推進に資することを目的とした制度です。

（優良下請企業及び優秀下請技術者表彰）

優良下請企業及び優秀下請技術者表彰は、荒川上流河川事務所発注の工事を担当した下請企業及び当該下請企業の担当技術者の中から表彰を行うことにより、下請企業の技術の向上及び円滑な事業の推進を図り、建設業の健全な発展に資することを目的とした制度です。

（難工事功労表彰）

難工事功労表彰は、荒川上流河川事務所発注の工事で、社会条件やマネジメント特性の厳しい工事を対象とした「難工事指定」試行対象工事のうち、施工が良好で他の模範とするに足りるものを表彰することにより、技術の向上及び円滑な事業の推進に資することを目的とした制度です。

（建設業担い手の確保・育成貢献工事及び優秀技術者表彰）

建設業担い手の確保・育成貢献工事表彰は、荒川上流河川事務所発注工事のうち、その施工等が優秀であって他の模範とするに足りる工事の中から、建設業の担い手の確保及び育成に関する取組などが優れた工事を表彰することにより、建設業の担い手の確保及び育成に関する取組をより一層推進することを目的とした制度です。

（新技術活用・生産性等向上工事及び優秀技術者）

新技術活用・生産性等向上工事及び優秀技術者表彰は、荒川上流河川事務所発注工事のうち、新技術や3次元データ等の活用により生産性、品質、安全性等の向上を図る取組が優れた工事を表彰することにより、建設生産システム全体の生産性向上等への取組の裾野を拡大し、より一層増進させることを目的とした制度です。

（優良業務及び優秀技術者表彰）

優良業務及び優秀技術者表彰は、荒川上流河川事務所発注の業務を受注し、その成果及び業務への取り組み方が優秀であり他の模範となるものを表彰することにより、技術力の向上及び円滑な事業の推進に資することを目的とした制度です。

(河川工事（河川・海岸・ダム・砂防）“ナマ”現場写真コンテスト)

河川工事（河川・海岸・ダム・砂防）“ナマ”現場写真コンテスト表彰は、国土交通省が施行する河川工事（河川・海岸・ダム・砂防）に携わる工事関係者を対象に、広く皆さまへの河川工事への理解や興味を持っていただくことを目的に工事施工中の今しかみることの出来ない「現場一番の“ウリ”」の写真を集めたコンテストです。

なお、受賞作品および応募作品については、関東地方整備局ホームページに掲載しています。 https://www.ktr.mlit.go.jp/river/gijyutu/river_gijyutu00000141.html

(関東インフラDX大賞)

関東インフラDX大賞は、荒川上流河川事務所所管の工事及び業務に関し、「生産性向上」及び「働き方改革」等につながる優れた取り組みを選定し、これを表彰することにより、インフラ分野のDXが推進されることを期待しています。

2. 選定方法

優良工事等の選定は、荒川上流河川事務所管内の出張所及び関係各課から推薦された工事及び業務の中から、優良工事等選定委員会又は、事務所選定委員会において審査を行いました。

河川工事（河川・海岸・ダム・砂防）“ナマ”現場写真コンテストの優秀作品については、国土交通省が施行する河川工事（河川・海岸・ダム・砂防）に携わる工事関係者から応募された作品の中から、写真コンテスト選定委員会において審査を行いました。

3. 選定方針

(優良工事)

- ① 当該工事の成績が優良なもの、又は、その功績が顕著なもの。
- ② 工事の難易や、創意工夫、安全対策への取り組み等が特に優れているもの。

(優秀工事技術者)

- ① 当該工事技術者の担当した工事が優良であり、かつ、工事中における当該工事技術者の功績が顕著なもの。
- ② 管理能力、技術能力、仕事に対する積極性、誠実性等が優れているもの。

(優良下請企業及び優秀下請技術者)

- ① 下請として担当した工事が優良であり、かつ、工事中における当該工事技術者の功績が顕著なもの。

(難工事功労)

- ① 「難工事指定」試行対象工事のうち、施工が良好で、その功績が顕著なもの。

(建設業担い手の確保・育成貢献工事及び優秀技術者)

- ① 当該工事の成績が優秀なもの、又はその功績が顕著なもの。
- ② 当該工事において、受注者から担い手の確保及び育成に関する取組として実施報告のあった取組が総合的に優れたもの。

(新技術活用・生産性等向上工事及び優秀技術者)

- ① 当該工事の成績が優秀なもの。
- ② 当該工事において、新技術活用や生産性等向上に関する取組が優れたもの。

(優良業務及び優秀技術者)

- ① 当該業務の成績が優良なもの、又はその功績が顕著なもの。
- ② 業務計画段階から全体を掌握し、優れた企画力を発揮、積極的に斬新な提案を行うなど創意工夫を見られるもの。
- ③ 技術的に高度で複雑な業務を遂行し、優良な成果として取りまとめているもの。

(河川工事(河川・海岸・ダム・砂防)“ナマ”現場写真コンテスト)

- ① 応募作品のうち、特に優秀な作品。

(関東インフラDX大賞)

- ① 「有効性」「波及性」「先進性」等の観点をもとに選定しています。

4. 表彰される件数、人数 (別紙2参照)

(1) 優良工事及び優秀工事技術者	4件及び1名
(2) 優良下請企業及び優秀下請技術者	1件及び1名
(3) 難工事功労	10件
(4) 建設業担い手の確保・育成貢献工事及び優秀技術者	5件及び5名
(5) 新技術活用・生産性等向上工事及び優秀技術者	4件及び4名
(6) 優良業務及び優秀技術者	4件及び5名
(7) 河川工事(河川・海岸・ダム・砂防)“ナマ”現場写真コンテスト	3名
(8) 関東インフラDX大賞	1件

5. 表彰式

荒川上流河川事務所の事務所長ほか所内幹部が出席し、優良工事受賞の4社と優秀工事技術者受賞の1名、優良下請け企業受賞の1社と優良下請技術者受賞の1名、難工事功労企業受賞の10社、建設業担い手の確保・育成貢献工事受賞の5社と優秀技術者受賞の5名、新技術活用・生産性等向上工事受賞の4社と優秀技術者受賞の4名及び、優良業務受賞の4社と優秀技術者受賞5名、河川工事(河川・海岸・ダム・砂防)“ナマ”現場写真コンテスト優秀作品受賞の3名、関東インフラDX大賞受賞の1社が出席し、事務所長から表彰状が授与されます。

6. その他

優良工事、優秀工事技術者、優良下請企業及び優秀下請技術者、難工事功労、で表彰された場合は、総合評価落札方式等において技術力評価が優位になります。

建設業担い手の確保・育成貢献工事、新技術活用・生産性等向上工事で、表彰された場合は、荒川上流河川事務所が総合評価落札方式等にて発注する工事において、技術力評価が優位になります。

また、優良業務及び優秀技術者を表彰された場合、それぞれ企業及び担当技術者の技術力評価が優位になります。

(別紙2)

令和5年度 優良工事等表彰一覧

■ 事務所長表彰 ■

(敬称略)
(会社名五十音順)

【優良工事・優秀工事技術者】

工事名	会社名	表彰区分	技術者名
R 4 いるまがわさがんくぎなしかどうくさくほかこうじ R 4 入間川左岸釘無河道掘削他工事	小川工業株式会社	優良工事 優秀工事技術者	岩尾 善行
R 4 おっぺがわかんないか どうせいちこうじ R 4 越辺川管内河道整地工事	株式会社高橋土建	優良工事	—
R 4 おっぺがわさがん たぎていすいごかんこうじ R 4 越辺川左岸田木低水護岸工事	真下建設株式会社	優良工事	—
R 4 あらかわだいいちちようせつち すいいちちようせつげき R 4 荒川第一調節池水位調節堰 耐震対策他工事	株式会社松永建設	優良工事	—

【優良下請企業・優秀下請技術者】

工事名	会社名	技術者区分	技術者名
R 4 おっぺがわかんないか どうせいちこうじ R 4 越辺川管内河道整地工事	小田原緑化開発株式会社	主任技術者	七五三木 和宏

【難工事功労】

工事名	会社名
R 4 あらかわじょうりゅうかんないかがんせいびこうじ R 4 荒川上流管内河岸整備工事	荒木建設工業株式会社
R 3 ときがわさがんたかはたひかんかいちくこうじ R 3 都幾川左岸高畑樋管改築工事	岩田地崎建設株式会社 東京支店
R 4 ときがわさがんしたんだひかんかいちくこうじ R 4 都幾川左岸四反田樋管改築工事	株式会社植木組 東京本店
R 5 くまがやかんないかりゅういじこうじ R 5 熊谷管内下流維持工事	株式会社ケージーエム
R 5 おっぺがわかんないいじこうじ R 5 越辺川管内維持工事	株式会社島村工業
R 5 にしうらわかんないうがんいじこうじ R 5 西浦和管内右岸維持工事	関口工業株式会社
R 4 おっぺがわ・いるまがわかんないせいびこうじ R 4 越辺川・入間川管内整備工事	株式会社高橋土建
R 5 くまがやかんないじょうりゅういじこうじ R 5 熊谷管内上流維持工事	真下建設株式会社
R 4 あらかわだいいちちようせつち すいいちちようせつげき R 4 荒川第一調節池水位調節堰耐震対策他工事	株式会社松永建設
R 5 にしうらわかんないさがんいじこうじ R 5 西浦和管内左岸維持工事	株式会社ユーディーケー

【建設業担い手の確保・育成貢献工事及び優秀技術者】

工事名	会社名	技術者名
R 3 ときがわさがんたかはたひかんかいちくこうじ R 3 都幾川左岸高畑樋管改築工事	岩田地崎建設株式会社 東京支店	石川 秀樹
R 5 くまがやかんないかりゅういじこうじ R 5 熊谷管内下流維持工事	株式会社ケージーエム	岩崎 達郎
R 4 おっぺがわかんないか どうせいちこうじ R 4 越辺川管内河道整地工事	株式会社高橋土建	浅倉 健太郎
R 4 おっぺがわ・いるまがわかんないせいびこうじ R 4 越辺川・入間川管内整備工事	株式会社高橋土建	佐山 守
R 4 おっぺがわさがん たぎていすいごかんこうじ R 4 越辺川左岸田木低水護岸工事	真下建設株式会社	伊藤 俊一郎

【新技術活用・生産性等向上工事及び優秀技術者】

工事名	会社名	技術者名
R 4 あらかわじょうりゅうかんないかがんせいびこうじ R 4 荒川 上 流 管 内 河 岸 整 備 工 事	荒木建設工業株式会社	川畑 力
R 4 いるまがわさがんくさなしかどうくさくほかこうじ R 4 入間川左岸釘無河道掘削他工事	小川工業株式会社	林 貴裕
R 4 こあぜがわさがんこづつみほかさいがいふつきゅうこうじ R 4 小畔川左岸小堤外災害復旧工事	金杉建設株式会社	山岸 大祐
R 4 いるまがわさがんかくせんていすいごかんほかこうじ R 4 入間川左岸角泉低水護岸他工事	中原建設株式会社	浦 英人

【優良業務・優秀技術者】

業務名	会社名	表彰区分	技術者名
R 4 ときがわさがんちしつちようさその 2 ぎょうむ R 4 都幾川左岸地質調査その 2 業務	株式会社協和地質コンサルタント	優良業務 優秀技術者	石原 守
R 5 あらかわじょうりゅうかんない R 5 荒川 上 流 管 内 え ころ じ か る ね っ と わ ー く けんとうぎょうむ エコロジカルネットワーク検討業務	株式会社建設環境研究所	優良業務 優秀技術者	武山 直史
R 4 ときがわかんないえいきょうけんとうぎょうむ R 4 都幾川管内影響検討業務	株式会社建設技術研究所 東京本社	優秀技術者	高橋 大輔
R 3 ・ 4 あらかわちゅうりゅうぶかいしゅうけんとう R 3 ・ 4 荒川中流部改修検討 およびちくていせつけいぎょうむ 及び築堤設計業務	株式会社東京建設コンサルタント 東京本社	優良業務 優秀技術者	盛 伸行
R 4 あらかわじょうりゅうこうずいたいさくけんとうぎょうむ R 4 荒川 上 流 洪水対策検討業務	八千代エンジニアリング株式会社 事業統括本部	優良業務 優秀技術者	和泉谷 直毅

【河川工事（河川・海岸・ダム・砂防）“ナマ” 現場写真コンテスト】

タイトル	会社名	撮影者
赤く染まった高畑樋管	岩田地崎建設株式会社 東京支店	奥谷 健
匠の技	クボタ環境エンジニアリング株式会社	貞光 俊宏
地域を肥し、人と人を繋ぐ荒川緑肥	真下建設株式会社	志村 裕太

【関東インフラDX大賞】

業務名	会社名	区分
R 4 ときがわかんないひかんとうしょうさいせつけいそ の 1 ぎょうむ R 4 都幾川管内樋管等詳細設計その 1 業務	株式会社ニュージェック 関東支店	設計業務

■ (参考) 荒川上流河川事務所関係 局長表彰 ■

【優秀工事技術者】

業務名	会社名	表彰区分	技術者名
R 4 ときがわさがんいしばしもりどその 1 こうじ R 4 都幾川左岸石橋盛土その 1 工事	初雁興業株式会社	優秀工事技術者	志村 祐亮

【優良業務・優秀技術者】

業務名	会社名	表彰区分	技術者名
R 5 すがまちてんりゅうりょうかんそくぎょうむ R 5 管間地点 流 量 観 測 業 務	株式会社水文環境	優良業務 優秀技術者	森下 貴文
R 4 ときがわかないひかんとしょうさいせつけいそ の 2 ぎょうむ R 4 都幾川管内樋管等 詳 細 設 計その 2 業 務	株式会社ニュージェック 関東支店	優良業務 優秀技術者	遠藤 伸二

関東インフラDX大賞について

1. 目的

建設業界全体の「生産性向上」及び「働き方改革」等につながる優れた実績をベストプラクティスとして横展開されることを目的として関東インフラDX大賞を創設しました。 関東地方整備局所管の工事及び業務に関し、「生産性向上」及び「働き方改革」等につながる優れた取り組みを選定し、これを表彰することにより、インフラ分野のDXが推進されることを期待しています。

2. 選定方法

関東インフラDX大賞は、前年度に完成した工事及び完了した業務を対象に、関東インフラDX推進本部会議において審査・決定しました。

3. 選定方法

「有効性」「波及性」「先進性」等の観点をもとに選定しています。

4. 関東インフラDX大賞一覧（事務所長表彰）

負担行為件名	会社名
R 4 ときがわかんないひかんとうしょうさいせつけいその 1 ぎょうむ R 4 都幾川管内樋管等 詳細設計その 1 業務	株式会社ニュージェック 関東支店

関東インフラDX大賞 表彰理由書

業務名	R 4 都幾川管内樋管等詳細設計その 1 業務
受注者	株式会社ニュージェック
発注者	荒川上流河川事務所

業務概要

令和元年東日本台風と同規模の洪水に対して、再度災害を防ぐことを目標とする「入間川流域緊急治水対策プロジェクト」の一環として（仮称）都幾川遊水地の整備に向けた調査・検討等を進めている。

（仮称）都幾川遊水地では、地域住民等を対象に説明会を開催し、遊水地事業に対する理解を深めていただきながら事業を進めている。これまでの地域住民を対象とした説明会において簡易な平面図で説明を行っていたが、地域住民の方が遊水地関連施設などをイメージしにくいことが課題であった。

本業務は、（仮称）都幾川遊水地の周囲堤樋管の詳細設計が主な業務内容であるが、説明会では個別の施設だけでなく、遊水地全体のイメージ共有が必要なことから、既存設計や今年度の業務成果を反映し、（仮称）都幾川遊水地全体の CIM モデルを作成した。また、その CIM データを基に遊水地関連施設の運用がイメージしやすい動画の作成も行った。

地域住民を対象とした説明会では、作成した 3 次元モデル及び動画を用いた説明を行い、理解しやすかったと説明会参加者から評価をいただいた。

表彰理由

＜有効性＞

3 次元モデルの下地は、地図や空白ではなく航空写真を基にしたオルソ画像がベースになっているので、地域住民の方も、現地の建物との位置関係から遊水地関連施設の位置や施設規模がわかり、イメージしやすい。

今回、3 次元モデルを用いた説明会の参加者は、説明箇所に近い住民が多いため、なじみのある道路や橋、自宅の位置からさらに、イメージがしやすいとの意見をいただけた。

また、より詳しく説明するには、平面図や断面図等さまざまな図面を用いながらの説明となるが、3 次元モデルでは説明したい角度に視点を変えられるため、準備や説明中も資料の出し入れの時間がなくなり、説明時間の短縮が図れる。

よって、3 次元モデルを用いることで、今までより短い時間で、より理解しやすい説明が可能である。

＜先進性＞

個々の施設毎では、遊水地全体をイメージしづらかったが、遊水地の単位で、個別の設計をまとめることで、遊水地全体をイメージできる 3 次元モデルとなっている。

周囲堤、囲ぎよう堤、5つの樋管、排水門、越流堤、減勢池、初期湛水地など 10 を超える検討、設計業務を統合したモデルであるため、各設計の成果を都度確認することなく、一つのモデルの中で、全体、施設毎、堤防内の構造さらに地中の地盤改良まで、確認、把握することができ、効率的に設計から施工への移行が可能である。

＜波及性＞

既存の設計成果を統合した 3 次元データが出来きたため、このデータを基に、まだ統合していない地質調査結果や今後の設計成果を更新していくことで、より充実したものとなる。

設計後の工事発注や工事施工の段階においても、地盤改良や基礎杭の地中構造まで反映できているため、工事内容や現地状況が発注者や施工者においてもイメージしやすくなる。

3 次元的に全体が把握できるので、図面ではイメージしにくい高さ方向のイメージが、築堤勾配を途中で変える部分や水路の交差部などについて、施工前の確認がしやすくなると思う。

今後、更新され続けることで、遊水地関係の打合せや施工の場で参加者の認識を共有する際には、なくてはならないものになると思われる。

＜有効性＞

・イメージが容易なことで、理解が深まる。

各施設の位置がイメージしやすい。

施設規模がイメージしやすい。

理解が深まる



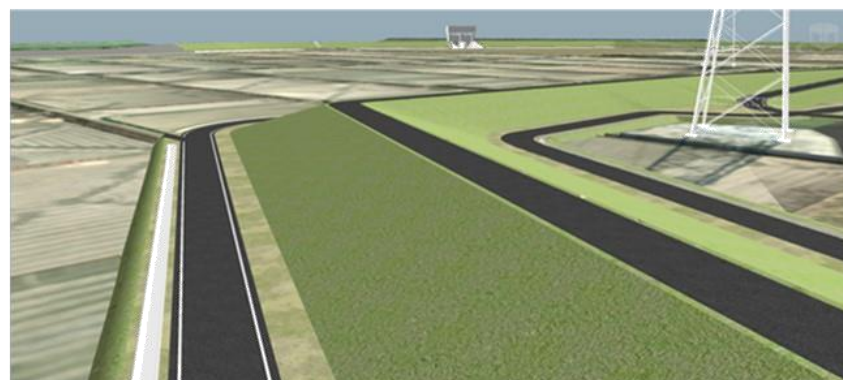
2次元での説明資料



3次元モデルでの説明資料



説明会の状況
(実際に操作して説明)



3次元モデルでの説明資料

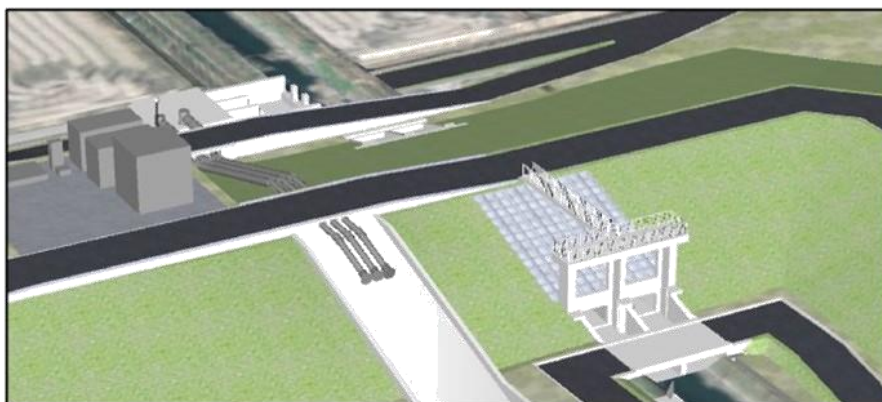
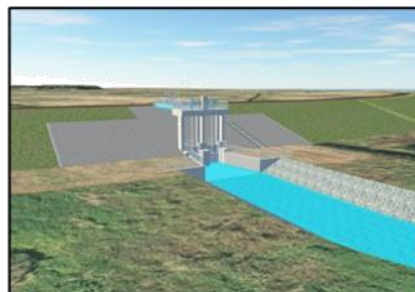
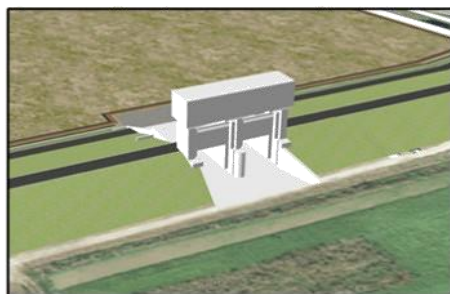
<先進性>

- ・他業務も含めた成果を統合し、効率的に。

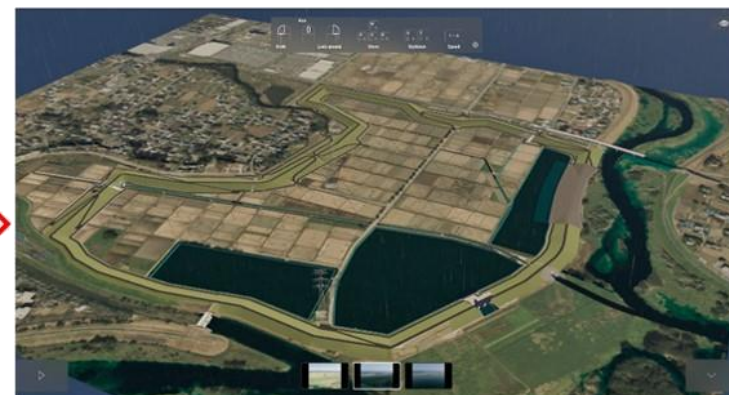
個別の設計をまとめることで、遊水地全体をイメージ可。

全体、施設毎、さらに堤防内の構造や地中の地盤改良までイメージ可。

このモデル一つで効率的に確認、把握が可能。



統合



<波及性>

- ・統合した成果を基に、更新・充実し、より利用される形へ進化。

既存の設計成果を統合した
三次元データ作成

工事内容や現地状況の
イメージが容易
打合せ時間短縮



遊水地関係者の
打合せで利用

工事発注、
工事の打合せで利用

利用

遊水地関係の打合せや施工の
場で参加者の認識を共有する
際には、必要なツールへ進化

更新
成果反映・充実

地質調査等の結果
今後の設計成果



地中の基礎もイメージが容易



令和5年度 河川工事（河川・海岸・ダム・砂防）“ナマ”現場写真コンテスト受賞者

- ①作品タイトル：赤く染まった高畑樋管
- ②撮影日：2023/12/4
- ③撮影場所：東松山市葛袋地先
- ④撮影者会社名：岩田地崎建設（株）
- ⑤撮影者：奥谷 健
- ⑥撮影者コメント
連日続く曇りが上がり、ようやく見えた12月の最初の夕暮れ



- ①作品タイトル：匠の技
- ②撮影日：2023/12/5
- ③撮影場所：川島排水機場 2F 原動機室
- ④撮影者会社名：クボタ環境エンジニアリング（株）
- ⑤撮影者：貞光 俊宏
- ⑥撮影者コメント
ポンプ設備に伴う撤去状況です。完成したら見られない写真です。



- ①作品タイトル：地域を肥し、人と人を繋ぐ荒川緑肥
- ②撮影日：2024/1/27
- ③撮影場所：熊谷市津田新田地先
荒川大里堆肥ヤード
- ④撮影者会社名：真下建設（株）
- ⑤撮影者：志村 裕太
- ⑥撮影者コメント
堆肥の作成、配布で地域のつながりを強く感じました。

